

-----1月24日-----

今週のアウトルック(1/24~1/28)

先週は、ドル円は週前半は下落トレンドで、81円台を割り込むかのような勢いでしたが、20日に発表された米国新規失業者申請件数や中古住宅販売件数などの予想外の好転により、大きくドルが買われました。「トレンドは円安」という状況までには至っていない感はありますが、円安方向の材料には反応しやすい状況が今週も続くように思います。

ドル円は、米国経済の回復懸念からドル売りが進んでいましたが、先週発表されたマクロ指標は、好転を示唆するものが多く、ドル売りトレンドに歯止めをかけるものでした。ただ、NYダウの反応を見てもわかるように、各企業の決算など、米国経済の回復懸念を示唆する材料も多く、緩やかなドル売りトレンドがなくなったところまでは至っていないように思います。今週はもみ合いながら、結果的には少しドル売りが進むような展開を考えています。

ドル円の予想レンジは81.8円から83円です。

ユーロの経済回復期待からの買い戻しはもう少し上値余地がありそうです。具体的にはユーロドルで1.37から1.38あたりが一つのポイントとなりそうです。ここを抜けられれば、1.4超えを狙う展開になりそうですが、現状ではすぐという状況にはないようにも思います。ユーロ円の場合、113円から114円がポイントとなりそうですが、相変わらず、ユーロ圏の債券関係のニュースには注意が必要のように思います。

ユーロ円の予想レンジは112円から114.5円です。

ポンドの上昇トレンドももう少し続きそうな勢いです。133円をすんなり超えてくれれば、134円値あたりまでは今週中に到達するかもしれません。

ポンド円の予想レンジは131円から134.5円です。

今週はドル円は停滞、ユーロ、ポンドはもう一段の上昇を予想しています。ただ、債券関係の情報や要人発言には相変わらず大きく反応しそうなので、注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。